

事業概要シート

施策 0102 親と子の健康増進

《》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	ふるさとのところをはぐくむ絵本事業	現状維持	予算額	2,824 千円
事業期間	平成14年度 ~		《 》千円	2,887 千円
根拠法令 要綱等		財源内訳	国庫支出金	0 千円
			県支出金	0 千円
			地方債	0 千円
			その他	6 千円
			一般財源	2,818 千円

【事業の目的・概要・対象】

赤ちゃん訪問や1歳6か月児健康診査時などに絵本（ブックスタート・大村市オリジナル絵本）を配布する。配布時に、絵本の読み聞かせの大切さや親子のふれあいの重要性を伝える。また、配布対象外の希望者にはオリジナル絵本の販売を行う。

◎ブックスタート事業

生後4か月までの赤ちゃん訪問時に、母子保健推進員、保健師、助産師が絵本を配布する。

◎オリジナル絵本

絵本を通して、ふるさとに対する思いと親子の絆を大切にすることを育むため「ふるさと大村」をテーマとして作成。

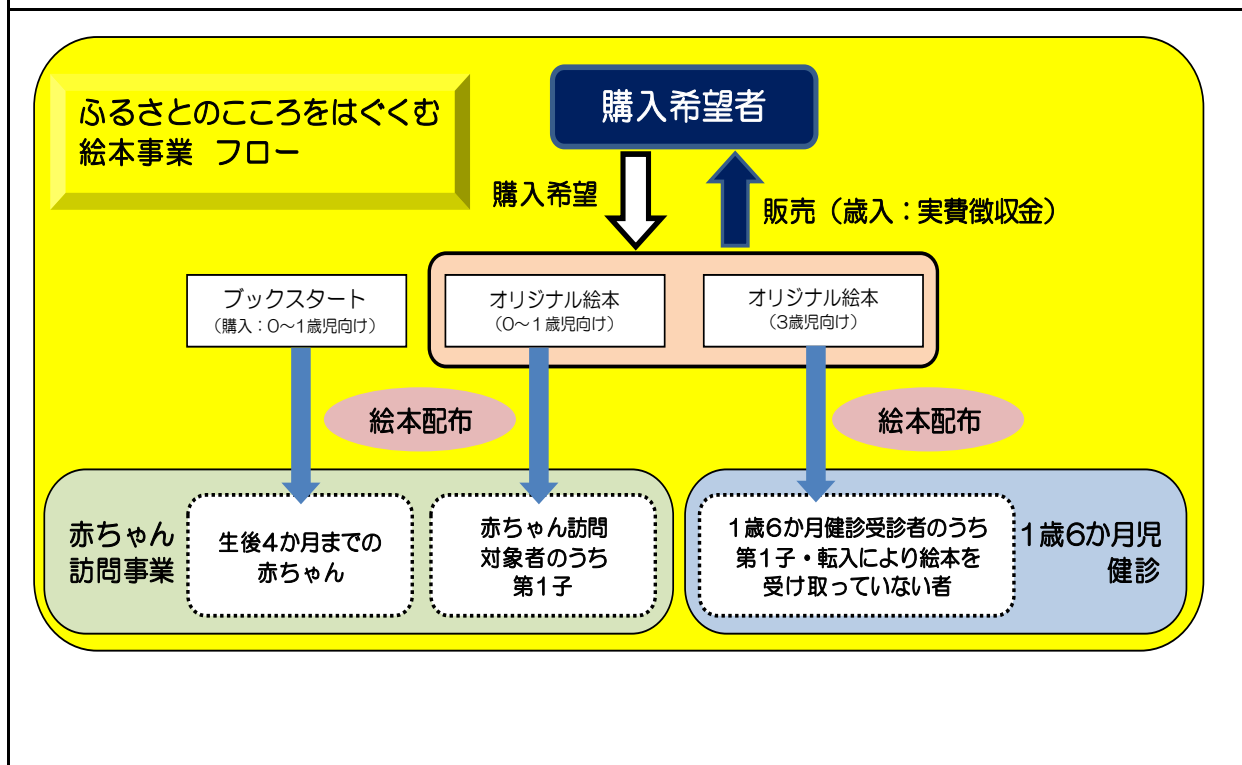
0歳～1歳児向け：『かめさんおさんぽ』

赤ちゃん訪問対象者のうち第1子に母子保健推進員、保健師、助産師が絵本を配布する。

3歳児向け：『けんちゃんとおきまつり』

1歳6か月児健診受診者のうち、第1子・転入により絵本を受け取っていない者へ配布する。

◎オリジナル絵本購入希望者に原価で販売を行う。



【背景】

乳幼児期から絵本の読み聞かせは、親子の関係づくりに有効であり、絵本を通して心の栄養やことばを育むというメッセージを伝えることで、母子保健の推進を図ることが重要である。

担当課	こども未来部こども家庭課	課長	西村 隆
担当者	上村 満千恵	問合せ先	0957-54-9100

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	ブックスタート絵本の配布数	計画値 人	1,311	1,352	1,352	1,352	1,352
②	1歳6か月児健康診査でのオリジナル絵本(3歳児用)の配布数	計画値 人	491	611	611	611	611

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	ブックスタート絵本の配布率	計画値 %	96.5	100.0	100	100	100
②	1歳6か月児健康診査でのオリジナル絵本(3歳児用)の配布率	計画値 %	98	100	100	100	100

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	836	848	2,887	2,824	2,824	2,824	13,043
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他		6	5	6	6	6	29
一般財源	836	842	2,882	2,818	2,818	2,818	13,014
人件費	800	582	945	945	945	945	5,163
職員(人)	0.11人	0.08人	0.13人	0.13人	0.13人	0.13人	0.71人
時間外勤務(h)	0h	0h	0h	0h	0h	0h	0h
嘱託員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	1,636	1,430	3,832	3,769	3,769	3,769	18,206

妥当性 (市の関与)	赤ちゃん訪問時や1歳6か月児健康診査時に絵本を手渡すことで、絵本の読み聞かせの大切さや親子のふれ合いの重要性を伝えることができる。
有効性 (施策貢献度)	絵本の読み聞かせは、親子のふれ合いを高めることになり、親がゆとりを持って安心して子育てができ、乳幼児のこころと体が豊かに育つことに繋がっている。
効率性 (コスト)	赤ちゃん訪問時や1歳6か月児健康診査時に絵本を手渡しているため、絵本は効率的に配布できている。

1次評価	担当者の記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり